

平成21年4月10日 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会 発行

2年間ありがとうございました

前館長 藤野 龍宏

4月1日付け人事異動により、2年を経過したところで博物館を去ることになりました。異動先職名は「埼玉県教育局市町村支援部参事兼埼玉県立さきたま史跡の博物館長兼埼玉県立嵐山史跡の博物館長」というとても長い戒名ですが、要するにさきたまと嵐山の二つの県立博物館の館長を兼ねる職です。当館元副館長の水村孝行さんが3月まで勤め、定年退職する後任として私が赴任したものです。

この2年間、友の会の皆様には様々な場面で多大なご協力をいただきました。心より感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

本音を申し上げますと、私が館長として勤務した2年間のエネルギーのかなりの部分は、皆さんご存じのいわゆる「五輪塔問題」の解決に費やされてしまいました。館の運営を改善したり、新たな展開を試みたりすることは考えることすらできない時期が長く続き、精神的にも疲れた状態で、職員にも、友の会の皆様にも大変申し訳なく思っております。お陰様で、損害賠償金の支払いによって何とか解決することができ、本当に「肩の荷が降りた」感覚を味わうことができました。前向きな新たな展開は、新館長の矢部さんの新たな発想と手腕に委ねたいと思います。

異動の時期にちなんで、21年度当初の学芸員の現状について申し上げますと、学芸員の退職者は県全体で13名おり、4月1日には、当館では10名の職員が異動で入れ替わりました。来年以降の退職者数は、2、4、4、5、8、4、3、3、2、6と、多少のでこぼこはありますが、退職者の多い傾向は続きます。そんな状況が先に見えるにも関わらず、学芸員の採用がなかったために、当館も含め全体で3名の臨時的任用者を新たに採用しました。学芸員の世界にも団塊の世代の大量退職、いわゆる「2007年問題」がやってきているのです。地球規模の不況の中、博物館を取り巻く行財政改革の流れは変わりそうにありませんが、何とか元気な若い学芸員を採用し、ベテラン学芸員の経験と知識を伝え、博物館の運営に支障が生じないようにするのが、県立博物館全体で取り組むべき大きな課題となっております。

最後に、自分が異動したから言うのではありませんが、会員の皆様には、ぜひ県内の他の博物館もご利用下さるようお願いいたします。県立だけでも、さきたま史跡の博物館と嵐山史跡の博物館、自然の博物館と川の博物館、近代美術館に近代文学館もあります。埼玉県博物館連絡協議会には全部で75館の公私立博物館が加盟しております。陽気の良くなるこれからの季節、運動靴にリュックと帽子でお気軽にお出かけ下さい。ちなみに、さきたま史跡の博物館へは、北鴻巣からさきたま緑道を約5キロ弱、徒歩で1時間の道のりがお勧めです。お待ちしております!!

友の会トピックス (1)

1.博物館の人事異動について <敬称略・()内は前職>

<転入>

- ◎館長 矢部保雄 (市町村支援部副部長)
- ◎副参事 清水 憲 (教育総務部長)
- ◎副館長 井上 肇 (主席学芸主幹)
- ◎主席学芸主幹 中島 宏 (県立さきたま史跡の博物館学芸主幹)
- ◎学習支援担当学芸主幹 川上由美子 (市町村支援部生涯学習文化財課主幹)
- ◎常設展示担当学芸主幹 大久根 茂 (県立さきたま史跡の博物館学芸主幹兼県立嵐山史跡の博物館学芸主幹)
- ◎常設展示担当専門員兼学芸員 沼野 勉 (県立自然の博物館副館長)
- ◎資料調査担当学芸主幹 田中正夫 (県立さきたま史跡の博物館主任学芸員)
- ◎総務担当主任 佐藤みどり (県自動車税事務所主任)
- ◎施設担当主任 見目 徹 (県立学校部特別支援教育課主任)
- ◎企画担当主任 山田昌紀 (桶川高主任)

<退職>

- ◎副館長 宮崎朝雄
- ◎学芸主幹 大和 修
- ◎学芸主幹 岡本一雄
- ◎学芸主幹 石川博行

<転出>

- ◎市町村支援部参事兼県立さきたま史跡の博物館館長兼県立嵐山史跡の博物館館長 藤野龍宏 (館長)
- ◎県立自然の博物館副館長 今井 宏 (学芸主幹)
- ◎市町村支援部生涯学習文化財課主査 水口由紀子 (主任学芸員)
- ◎県立近代美術館主任 高野日吉 (主任)
- ◎伊奈学園総合高学事課長 金子雅則 (主任)
- ◎大宮東高主任 荒井茂樹 (主任)

<館内異動>

- ◎企画担当学芸主幹 二階堂 実 (特別展示担当)
- ◎企画担当主任学芸員 服部 武 (常設展示担当)
- ◎常設展示担当主任学芸員 伴瀬宗一 (学習支援担当)
- ◎特別展示担当学芸主幹 鈴木秀雄 (資料調査担当)
- ◎特別展示担当主任学芸員 加藤かな子 (企画担当)
- ◎資料調査担当学芸主幹 山本修康 (常設展示担当)

<臨時的任用>

- ◎学習支援担当学芸員 片柳圭輔
- ◎資料調査担当学芸員 藤崎温美

※当会をご担当いただく「企画担当」は次の方々となりました。

二階堂 実さん 宮 昌之さん 服部 武さん 山田昌紀さん

※退職された大和 修さんはさいたま史跡の博物館で専門員兼学芸員とされます。

- ◎これまで当会をご支援いただき、博物館を離れられる皆さまに心からお礼を申し上げます。それぞれの場所での活躍をお祈りし、ますますのご友誼をお願い申し上げます。

友の会トピックス (2)

2.3 月末会員数 386 人に！！

会員の皆さまのご支援、ご協力により、3月末の会員数が386となりました。これは平成20年度の会費納入者数307と1～3月の新入会員数79を加えたものです。内訳は一般168、シニア218です。数は力！ これからも、お友達の勧誘など、よろしくお願い申し上げます。

3. 博物館の施設改修のための休館について

博物館は平成21年9月14日（月）から平成22年2月15日（月）まで、休館となります。空調設備交換のためのようです。

もちろん、友の会はそのあいだも活動します。講堂が使えないため、主に見学会を開催してゆきたいと考えております。

ぜひ、できる限りのご参加をお願いいたします。

見学会の行き先としては、次のようなものを考えています。

- 深谷市周辺（博物館の「出張博物館 in 深谷」に呼応して）
- 県西の仏像優品ツアー（林 宏一先生のおすすめの県内仏像ベストテンを参考に～）
- 国学院大学資料館（昨年、リニューアル開館された）
- 最新県内発掘展 ○発掘現場見学会 ○その他

4.6 月の見学会は～

6月は山梨県へ～甲斐風土記の丘周辺・山梨県立考古博物館・山梨県立歴史博物館などへ行く予定です。＜詳細は決定次第、ご連絡いたします＞

5. 新しいサポーターさんが加わりました

次の5人の方々が新しく友の会サポーターとして加わっていただくことになりました。よろしく、お願いいたします。

- 徳永憲郎さん ○松岳俊一さん ○滝沢由美子さん ○町田富夫さん ○山口清光さん

6. 学生里神楽へ財団から助成が～

友の会では、昨年度、一昨年度と2回の里神楽公演を執行された「江戸里神楽学生実行委員会」に影ながら、応援をしておりましたが、同委員会が平成22年2月27日（土）に実施予定の第3回公演について、(財)三菱UFJ信託地域文化財団から助成金が交付されることとなりました。当会としても、引き続き、種々のカタチで支援したいと考えております。

7. 5月24日(日)は当会の定例総会をおこないます。ぜひ、ご出席ください

かねてからお知らせのとおり、5月24日（日）は、午後から小林達雄先生の「日本文化の基層としての縄文文化」という楽しいお話の講演会です。その日午前10時から博物館講堂で、当会の定例総会を行ないます。会員の方のご出席をお願いいたします。

8. 会員の方の活動紹介

会員の菊池桂子さんが音頭をとり「古典を読む」イベントを立ち上げられました。「古事記」の朗読プラス毎回お楽しみゲストのお話。場所は博物館講座室（B1F）、毎月第2、第4水曜、午後1時～3時、参加費不要、事前申込み不要、連絡先は048-684-5447 菊池さん。

日本文化の基層としての縄文文化

◎ 小林先生の「縄文のお話」は楽しい。でも楽しいだけではないのですー日本人がこれからの自らの生き方と文化について真剣に考え、それを少しでも豊かなものになりたいのなら、私たちは縄文人の生き方と思想に学ばねばならない。それが考古学者小林達雄の哲学である。

(谷口康浩氏の小林達雄著「縄文人追跡」の解説から)

講師 小林達雄氏(國學院大學名誉教授)

日時 平成21年5月24日(日)午後1時30分から

場所 埼玉県立歴史と民俗の博物館講堂(東武野田線・大宮公園駅5分)

参加無料

参加お申込みは、ハガキに住所・氏名・電話番号・友の会会員の場合は会員番号を明記し、5月19日(火)までに〒330-0803さいたま市大宮区高鼻町4-219 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会へ。定員(100名)に達し次第締切ります。お断りの連絡をしない限りはご参加いただけます。電話番号の不記入は無効とさせていただきます。

共催 埼玉県立歴史と民俗の博物館・埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会

平成21年5月10日 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会 発行

白 昼 夢

館長 矢部 保雄

「新緑の風吹きかはる夢のなか」は俳人飯田龍太の句である。

「埼玉県立歴史と民俗の博物館」の庭・・・光を浴びて輝く葉のそよぎ、一日一日と伸びゆく葉に心おどらせる今日この頃、白昼夢のごとく一昔前の光景がまぶたに浮かぶ。

① 故宮博物院（北京）

中華人民共和国の北京市にある歴史的建造物である。紫禁城または故宮ともいわれているが、このスケールの大きさには驚いた。世界最大の宮殿の遺構といわれて、すぐ納得してしまう。かの有名な天安門広場もほんとうに広い。

「故宮博物院」という扁額のあったいわゆる裏門が妙に記憶に残っている。

② ルーヴル美術館（パリ）

「モナ・リザ」の前のスペインからのツアー客。人、人、人。世界各国から多くの見学者が訪れているというのが良く分かる。

そして、美術館のイメージとは違っていた。古代オリエントや古代エジプトなどの古代文明の作品は、いわゆる日本的な美術館のイメージとは異なる。

③ ツェツィーリエンホーフ宮殿（ポツダム）

アメリカ、イギリス、ソ連の首脳によりポツダム会議が開かれた部屋が当時のまま残されていた。なんでもない古い館という感じであったが、歴史的場所と聞くと、重々しさが沸いてくるので、不思議なものである。

・・・白昼夢から覚めてみると、博物館の庭の葉は一段と輝いてみえた。

後悔先に立たずというが、博物館勤務をもう少し早くしていたならという思いである。

人の世は、物質としての物の存在はそれはそれとして大事であるが、そこに人としての血が通わなくてはならない。

宮川会長さんをはじめとする友の会の皆様のご活躍はまさに「埼玉県立歴史と民俗の博物館」に新緑のごとき息吹を与えている。当館の存在にとって欠かすことができない。

心から感謝申し上げます。

さて、博物館の竹林は朝、昼、晩の時間の経過とともに、いろいろな姿を見せてくれる。

「天空へ節の歴史や竹の秋」は私（矢部野草）の駄句である。

微力ですが、精一杯努めますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願い申し上げます。

当会ニュースの題名「JUNO」は博物館の展示入口にあつて、各年代の物差しとして使われている「寿能泥炭層遺跡」の「寿能」にちなんだものです。「JUNO」はローマ神話では、ジュピターの妻で女性の守護神、気品の高い美人のことであります。

友の会トピックス

1.友の会・総会にぜひ、お越しください

5月24日(日=小林達雄先生の講演会が午後ある日)の午前10時から、博物館の講座室(講堂の隣です。20年度事業報告・決算報告、監査報告・21年度事業計画・予算をご審議いただきます。「みんな」の友の会です。「みんな」がお集まりくださるようお願いを申し上げます。

2.会員数 386、これは案外、大きい数です

先月の「JUNO」でお知らせいたしましたとおり、皆さまのご協力で3月末の会員数(20年度会費納入者数+1月から3月の新入会員数)が386となりました。たとえば、NPO法人越谷市郷土研究会は、市町村単位の郷土研究団体としては大きいと思うのですが、同じ3月末で会員数353でした。創立44年目にして、ようやく350を超えたのです。当会は創設満3年。「博物館」の看板力の大きさをあらためて認識いたします。

3.博物館のミュージアムトーク(学芸員による展示解説)を聞きに行こう

時間は毎回、午後1時半から2時。当日受付。先着順。30人定員。

No.	実施日	担当者	テーマ
3	5月10日(日)	服部 武	大山講の太刀について
4	5月16日(土)	宮 昌之	埼玉古墳群
5	6月7日(日)	加藤 かな子	古代埼玉の渡来文化
6	6月20日(土)	西口 由子	美の魅力を探る
7	7月5日(日)	川上 由美子	埼玉の染色
8	7月18日(土)	井上 かおり	埼玉のうまいもの
9	9月6日(日)	二階堂 実	埼玉の暮らしと住まい
10	2月20日(土)	杉山 正司	昔の旅(伊勢参り)
11	2月28日(日)	大久根 茂	生と死の民俗
12	3月20日(土)	伴瀬 宗一	江戸の文人と考古資料
13	3月21日(日)	鈴木 秀雄	縄文土器のうつりかわり

4.博物館資料特別鑑賞会もなかなかオトクなイベント

博物館のガラスケース越しにしか、見られない資料をマジカに鑑賞できるチャンスです。毎回午後1時半から3時。電話での事前申込み要(1月前の9時から)。先着順。30人定員。

No.	実施日	時間	担当者	テーマ	電話受付
1	9月4日(金)	13:30~15:00	三田村 佳子	民俗資料	8/4 午前9時
2	2月19日(金)	13:30~15:00	田中 正夫	考古資料	1/19 午前9時

5.今後のイベント

○7月19日(日) 講演会「律令時代の罪と罰」 森田 悌・群馬大学名誉教授
~古代は、拷問も合法だった? 何が罪で、どういう刑罰があったのか~

平成 21 年度 ・ 活 動 計 画 案

1. 活動の原則

- (1) 毎月1回のイベント（講演会、見学会）実施を原則とする。
- (2) 博物館のイベントについて、協力してゆく。
- (3) 特定非営利活動法人（NPO 法人）化について、研究を開始する。

2. イベントスケジュール

～今年度は、9月14日（月）から22年2月15日（月）まで、博物館の改装のための休館がある～

= 決 定 分 =

- | | | | |
|--------------|----------------------|----|----------------|
| (1) 4月25日（土） | 講演会「埼玉古墳群と古代日本の騎馬文化」 | 講師 | 大塚初重・明治大学名誉教授 |
| (2) 5月24日（日） | 講演会「日本文化の基層としての縄文文化」 | 講師 | 小林達雄・國學院大學名誉教授 |
| (3) 6月14日（日） | 見学会「甲斐風土記の丘周辺」 | 案内 | 宮 昌之・博物館学芸主幹 |
| (4) 7月19日（日） | 講演会「律令時代の罪と罰」 | 講師 | 森田 悌・群馬大学名誉教授 |
| (5) 9月13日（日） | 講演会「朝鮮半島の古代」 | 講師 | 高久健二・埼玉大学准教授 |
| (6) 3月 | 講演会（題名未定） | 講師 | 黒田基樹・駿河台大学准教授 |

= 未 決 定 分 =

○見学会

ア. 深谷方面 <博物館の「出張博物館 in 深谷」に呼応して>

イ. 県西の仏像優品を巡る <林 宏一氏の埼玉県の仏像ベストテンを参考に>

ウ. 渋谷方面 <國學院大學資料館、駒場・近代文学館、民芸館など>

エ. 発掘展 =8月=

オ. 発掘現場見学会 =3月=

カ. 民俗行事関係 <昨年の鷲宮神社神楽見学のスタイルで>

○その他

ア. 学芸担当者との懇談

イ. 鎧着装技能習得者の活用

ウ. 博物館の2月リニューアルオープン行事関連

3. その他

○受付の拡大<やっていただけの方があれば、平日でも> ○PR 活動の継続=ニュース「JUNO」、友の会ブログ
<上記活動計画案は4月25日の理事会で承認された、5月24日・総会の議案です>

甲斐の国・風土記の丘・県立博物館を見る

甲斐の国といえば、「風林火山」ではありますが～ そのずっと昔から、東西をつなぐ回廊として、文化が行き交う、まさに注目の土地なのです。

新緑の一日を、友の会の仲間とともに見学いたしましょう！

ご案内 博物館 宮 昌之・学芸主幹

実施日 平成 21 年 6 月 14 日（日）

**集 合 午前 8 時 JR 大宮駅西口
ソニックビル西側**<ご不明の場合は地図をご請求ください>

参加費 7,000 円（バス代・昼食・入館料等）

まわるところ：縄文遺物の釈迦堂遺跡博物館・

銚子塚古墳・丸山塚古墳などの甲斐風土記の丘・

甲府市の県立考古博物館・笛吹市の県立博物館・

<氷河時代のムラとくらし展> <黄金の国ジパングと甲斐金山展>

甲斐国分寺跡・国分尼寺跡 **昼食は甲州名物・ほうとう**

ご参加お申込みは、ハガキに住所・氏名・会員番号・参加イベント名を明記し、6月5日（金）までに、〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町 4-219 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会へ。同じバスご希望の場合は連名で。会員限定ですが、ご家族、お友達にご参加いただけます。お断りの連絡をしない場合はご参加いただけます。キャンセルは迷惑です。<当日緊急電話 090-4139-2740 宮川>

埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会

平成21年6月10日 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会 発行

歴史を学ぶ面白さと気楽さ

友の会会員 筑井 信明

若い女性に仏像がブームだそうで、この6月初旬まで国立博物館で開催されている「国宝 阿修羅展」には連日1万人以上の入場者があったそうで驚きである。しかし、歴史的背景も含めてこうした文化財に関心をもつ人の多くは年齢を重ねた人である。私もそうだが、歳をとってくると歴史(的なもの)への関心が高まる。また人生経験、知見も多少は増えているので歴史に対する見方も若年のころとは変わってくる。同じ遺跡や仏像を見ても背景にある知識が違っているからより興味深く、ますます歴史への関心が強くなってくるようだ。

その気になりさえすれば、日本ではどんな場所でも歴史の変遷を経ているところはないわけだから、少し歩くだけでも歴史研究の素材に事欠かない。いま私の住んでいる地域(市)に限定しても、縄文、弥生の遺跡から、古墳、中世の山城跡、江戸時代の宿場跡と結構豊富である。こうした歴史を学び、語り合うことができれば実に面白いだろう。「面白さ」の中には「気楽さ」もある。これには理由がある。第一に歴史は基本的に「終わったこと」なので、誰も見てきた人はいない。つまり真実は誰も知らない。第二に歴史をいかに学んでもそれで儲かることはない——ということである。

そして歴史が古くなればなるほど、この「面白さと気楽さ」も増すのではない。例えば邪馬台国論争がその好例だと思う。資料は少ないし、遺跡もおそらく残っていない。あとは各自の推測に基づく学説(推理)がいかに説得力を持つかの競争になってくるから、専門家に混じって素人がいいたいことをいえる格好の領域になっている。何をいっても「見てきた人はいない」のだから、どんな突飛な考えでも一概に否定はできない。おまけに邪馬台国がどこにあっても、それが現代の政治や経済に影響することは(多分)ないから、気楽このうえない。

私は毎年ボランティアで「自費出版文化賞」というものの審査のお手伝いをしているが、その中でも広い意味の歴史研究ものは数が多く、邪馬台国をテーマにした書籍も毎年のように応募がある。12回目の今年も2冊が二次審査に残り、1冊は入選もした。こうしたテーマの本が最終的に入賞することはほとんどないけれども、読んでみると素人ながらの学識には驚かされる。例えば、今年の2冊は、「数学教師の書いた邪馬台国」と「邪馬台国熊本説」だった。最初の本は、中学校の数学の教師らしく、論理展開が明晰で引き込まれる。ただし、場所は畿内・大和説なので穏当といえば穏当。もう1冊は、九州・熊本説を主張するもの。自分の故郷を持ってくるというのは定番だが、「地図がない古代に方角がいい加減であったはずがない」という個人的な思い込みが面白い。

博学の歴史講座を拝聴し、古代の遺跡を歩き、中世の寺院建築を訪ねる。この友の会の活動に参加して、ますます歴史への好奇心を満足させたいと思っている。

当会ニュースの題名「JUNO」は博物館の展示入口にあって、各年代の物差しとして使われている「寿能泥炭層遺跡」の「寿能」にちなんだものです。「JUNO」はローマ神話では、ジュピターの妻で女性の守護神、気品の高い美人のことでもあります。

友の会トピックス

1.本年度イベント決定分のお知らせ。あなたの手帳にマークなさってください。

4月25日(日)の当会総会において、平成21年度活動計画案をご承認いただきました。
その後のイベント決定分は次のとおりです。

特に、ことしは博物館が9月14日(月)から22年2月15日(月)まで、内部リフォームのため、休館となり、その間は博物館を利用することができません。このため、当会はその間は見学会、それ以外の期間は講演会というスケジュールを組みます。

これまでどおり、毎月1回、イベントを実施するという原則に変更はありません。

ことしも、友の会のイベントへのご参加をお願いいたします。

- ◎6月14日(日) 見学会「甲斐風土記の丘周辺」 ご案内・宮 昌之・当館学芸主幹
- ◎7月19日(日) 講演会「律令時代の罪と罰」 講師・森田 悌・群馬大学名誉教授
- ◎8月 <未定> 見学会「平成20年度・県内発掘調査の成果」展を行田に見に行く
- ◎9月13日(日) 講演会「朝鮮三国時代の古墳文化」 講師・高久健二・埼玉大学准教授
- ◎10月 <未定> 見学会「深谷方面」(博物館の「出張博物館 IN 深谷」に呼応)
- ◎11月15日(日) 見学会「県西の仏像優品をめぐる」 ご案内・林 宏一・東京家政大学教授

その他、次のようなイベントを検討中です。

○見学会「**深谷方面＝國學院大學資料館、駒場・近代文学館、日本民芸館など**」

＝リニューアルされた國學院大學資料館を中心に深谷かいわいをめぐりましょう。

○見学会「**県内民俗行事**」

＝県内に残る民俗行事をみんなで楽しく見に行きましょう。

○見学会「**中世比企の城址をめぐる**」バスツアー

＝平成20年3月に、「国指定史跡・比企城館跡群」となった「嵐山町の菅谷館跡と杉山城跡、吉見町の松山城跡、ときがわ町・小川町・嵐山町の小倉城跡」の四つの城館あとが一日で全部見られるバスツアーです＝

○見学会「**発掘現場見学会**」

＝年明け3月に、その時点で発掘調査が行なわれている現場を拝見します。

○講演会 **新谷尚紀・国立歴史民俗博物館教授(交渉中)**

＝「神々の原像」「寅さんの民俗学」「ケガレからカミヘ」「日本人の葬儀」等の著者です＝

○講演会 **黒田基樹・駿河台大学准教授**

＝「百姓から見た戦国大名」「戦国大名の危機管理」「戦国大名と外様国衆」等の著者です＝

☆講演会のお知らせは、会員の方に、この友の会ニュース「JUNO」で一般より早く、お知らせいたします。ぜひ、せつかくのチャンスをお活かしてください。

☆見学会は会員と会員ご家族、お友達だけがご参加いただけます。

2. 21 年度、友の会のお手伝いはー

会長 宮川 進 副会長 中村 均
理事 石田 仁 石渡勇一 岩井隆興 上田彰一郎 遠藤久子 大野典司
金子慶子 金子 榮 小坂橋美沙子 小林都子 齊藤 亨 齊藤文孝
櫻井傳次郎 佐貫正明 下谷寛子 新開一男 手塚 充 橋本九二男
平野久雄 広重孝子 三宅 隆
監事 青山定義 最上忠二
サポーター 有江良輔 金子清敏 黒澤勝利 齊藤紀子 滝沢由美子 徳永憲郎
中野正晴 西本豊司 町田富夫 松岳俊一 山口清光

＜会員の方々の熱いご支援をお願いいたします。また、サポーターとして、お手伝いいただける方を常時、募集しております。お手伝いされるほうから、お手伝いするほうへ、あなたが「みんなの友の会」のために、さらなる第一歩を踏み出していただきますことを、お待ちしております。ご連絡は 048-975-9139 (tel, fax とも) 宮川まで＞

3. 会員数 500 をめざして～

みなさまのご支援のおかげで、3 月末に当会会員数は 386 となりました。しかし、新年度になりますと、退会される方が毎年 10%ほどはおられます。(これは、この種の団体の宿命です) そのマイナスをカバーして、年々、会員数を増やしてきているのです。

ぜひ、目の前の目標・500 を一日も早く達成できるよう、会員おひとり、おひとりのご協力をお願いいたします。あなたのお友達、お知り合いのご入会をお誘いください。

友の会のお誘いチラシをお送りいたします。こちらも 048-975-9139 (tel, fax とも) 宮川までご連絡ください。

H21. 3. 14 「源平内乱前夜の武蔵武士団」講演会ご出席者アンケート集計結果

＜参加者数 170 アンケート回収数 74 □内は回答数＞

1. この講演会のことをお知りになったのは～ (いちばん主なものひとつの該当記号に○をおつけください)

- (1) 博物館のチラシ 29 (ご入手された場所は A 博物館 12 B 友人から 5 C その他 不明 6
図書館 2 公民館 1 横浜市立歴博 1 板橋資料館 1 嵐山博 1)
(2) 博物館友の会ニュース 19 (3) 友人から 18 (4) 今回の特別展関係の講演会で 3
(5) その他 5 (具体的には～ HP 4 図書館 1)

2. この講演会にご興味を持たれたのは～ (該当記号に○をおつけください。複数回答可)

- (1) 埼玉に関係するテーマだから 30 (2) 源平合戦に興味がある 16 (3) 鎌倉時代に興味がある 20 (4) 武士に興味がある 42 (5) その他 3 (具体的には～武蔵武士団 1 武士団と職能 1 恩師が講師 1)

3. 「誕生 武蔵武士」特別展関係の講演会としては、他にどのようなお話がご希望でしたか (該当記号に○をおつけください。複数回答可)

- (1) 武蔵出身の武士の個人 (例: 熊谷直実など) にスポットをあてたもの 22
(2) 武蔵七党に関するもの 39 (3) 源頼朝に関するもの 9 (4) 当時の民衆に関するもの 12
(5) 鎌倉街道に関するもの 23 (6) 城館に関するもの 17
(7) その他 9 (具体的には～山城 1 足立氏 1 関東管領 (上杉氏) 1 在地の支配 1 在庁官人達のあり方 1 武士と民衆 (特に貧民) のかわり 1 古代～中世の関東 1 かわらけ発掘・分析の成果 1 埼玉県の中世のおおまかな全体像 1)

◎埼玉県立歴史と民俗の博物館・埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会・共催・歴史講演会

千三百年前の裁判制度は、どのようなことでしたら罪になり、どのような罰をうけたのか。親に悪態をついたら、罪になる。拷問は正当な裁判手続き。ムチ打ち刑の実際は？ 死刑は絞と斬の二種。絞の実際は？ などなど―

律令時代の罪と罰

講師 群馬大学名誉教授 森田 悌 先生

とき 平成21年7月19日(日)午後1時30分から3時

ところ 埼玉県立歴史と民俗の博物館

(東武野田線・大宮公園駅5分)

参加無料

〓参加お申込みはハガキに住所・氏名・電話番号・イベント名を明記し、7月11日(土)までに〒330-0803さい

たま市大宮区高鼻町4-219埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会へ。〓返事はいたしません。お断りしない場合は〓参加いただけます。

主催 埼玉県立歴史と民俗の博物館

埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会

平成21年7月10日 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会 発行

寄居町末野遺跡の局部磨製石斧

主席学芸主幹 中島 宏

当館常設展示室の最初に寄居町末野遺跡から出土した旧石器が展示されている。ちょっと注意して見ないと分かりにくいのが、石斧の刃先が少し磨かれており「局部磨製石斧」という名称がつけられている。石器はおよそ3万年前のもの、展示解説シートで末野遺跡は「埼玉最古の遺跡のひとつ」と紹介している。これだけの古さの石器は、通常、ローム層深くから出土するのが通例だが、末野遺跡ではローム層の堆積が薄く地表からわずか60cm程の深さから出土した。

旧石器時代遺跡の調査では、石器の出土層位の確認が重要となる。石器が出土した層が標準となる武蔵野台地立川ローム層(Ⅲ～Ⅻ層)の何層に相当するのか。末野遺跡では厳密な対比が困難であったが、幸いなことに石器が出土した層の上部で、旧石器時代の全国的な鍵層となっている火山灰(始良 Tn 火山灰 略称 AT)が分析の結果見つかった。ATは約25000年前、鹿児島湾北部の火山噴火により、短期間に青森県まで降下した火山灰。県内では条件に恵まれないとATの肉眼観察はなかなか難しい。末野遺跡の旧石器はATより下位で出土したことから25000年より古く、石器の比較研究から立川ロームⅨ～Ⅹ層相当、およそ3万年前という年代が得られた。

実はこの年代に到達するはるか以前(昭和37年)、先史考古学の泰斗、山内清男博士(1907～1975)はこの種の局部磨製石斧が旧石器であることを否定し、その年代をBC5000年と暫定する説を発表した。またC14年代に基づく縄文時代の年代を否定し、縄文時代起源BC3000年説(後に2500年に訂正)を主張した。

山内博士は「旧石器には磨製石器、磨いた石器はない」、「新石器時代になって磨いた石器が出てくる」ことから、局部磨製石斧は旧石器時代のものではなく新石器時代、しかしまだ土器が発明される以前という考え方で無土器新石器時代という時代区分を提示し、この時期の所産と判断した。

現在、末野の石器は3万年前、縄文草創期は12000～13000年前(較正年代では16000年というデータがある)という年代観が一般的となっている。山内博士が示した年代は現在では通用しがたいが、「縄文学の父」とも称される山内博士の説、研究方針は学界に強い影響を与え続けている。現在でも山内説に依り、縄文時代の始まりをBC2500年とする研究者もいるほどである。

数年前、山内博士の当時の講演テープを聴く機会があった。局部磨製石斧については「世界中探しても、旧石器時代には磨いた石器はない」(現在でも海外で類例はごく少なく、日本の局部磨製石斧のあり方は突出している)と強調されていた。

第1室末野遺跡の石器の前に立つと、時々、山内博士の学説、講演を思い出し考え込んでしまうことがある。

友の会トピックス

◎友の会イベントのこれから～

- 8月8日（土） 見学会（バス）・ご解説 高橋一夫・元当館館長
「出土品展見学と埼玉古墳群のあとの時代」
～5世紀末から6世紀末に埼玉古墳群を築いた勢力のその後を見て歩く。
ご解説を古墳時代の専門家・元当館館長の高橋一夫氏にさせていただく
豪華ツアーです。
- 9月13日（日） 講演会・講師 高久健二・埼玉大学准教授 「朝鮮三国時代の古墳文化」
～高句麗、新羅、百済の古墳とは？ 倭（日本）との相互の影響は？
日本の古代を語るのにかかせない、半島の古墳時代文化のお話をいただき
ます。
- 10月<検討中> 見学会～博物館の「出張博物館 in 深谷」に呼応して深谷周辺をまわる
～国済寺、普済寺、渋沢栄一生家、人見氏館跡、深谷商校舎などを見学
地候補として、検討中です。
- 11月 15日（日） 見学会（バス）・ご解説 林 宏一・東京家政大学・教授
「越生・毛呂山のすばらしい仏像を見る」
こちら元当館館長の林 宏一氏にご解説いただく豪華ツアーです。
- 12月<検討中> 県内の民俗行事の見学会を実施する予定です。
- 1月 <検討中> 見学会（バス）～中世比企の城跡をめぐる～
～「国指定史跡・比企城館跡群」の四つの城館跡を一日でまわる～
平成20年3月に「国指定史跡」となったのは嵐山町の菅谷城跡と杉山
城跡、吉見町の松山城跡、ときがわ町・小川町・嵐山町の小倉城跡です。
- 2月 <交渉中> 講演会 新谷尚紀・国立歴史民俗博物館教授（民俗）に交渉中
「神々の原像」「寅さんの民俗学」「ケガレからカミへ」「日本人の葬儀」
などの著者です。
- 3月 28日（日） 講演会・講師 黒田基樹・駿河台大学准教授 「太田道灌と長尾景晴」
「百姓から見た戦国大名」「戦国大名の危機管理」などの著者。
下克上の長尾景晴の乱などをお話いただきます。
- 3月<未定> 見学会・発掘調査中の遺跡見学会
なかなか、見られない発掘現場を拝見させていただけるのも友の会の特
典です。

内は既報から訂正をおこなった分ですので、ご注意ください

7月19日(日)、森田 梯先生の講演会「律令時代の罪と罰」
につきましては、4日現在で100名の方のご参加ご希望をいた
だいておりましたが、先生のご急病により、「中止」とさせて
いただきました。

ご期待いただきました皆さまに、心からお詫び申し上げます。

博物館友の会

特別展「いただきます～食の文化史～」へ、会員としてのご協力をお願い

7月18日(土)～8月30日まで開催されます上記の特別展につきまして、ぜひ、次のよ
うなかたちでの、ご協力をお願いいたします。

◎とにかく、見に行く

お一人で結構です。ご家族、お友達をお誘いいただければ、なお、結構です。

博物館の統計では、昨年7月の展示室入場者の1日平均は102名。お一人増えれば、約1%
増加するのです。今日、あなたが1%増やしていただく、明日は誰かが1%増やす。その積み
重ねで、博物館の入場者数を増やすことができます。よろしくお願いたします。

◎博物館の営業に協力する

県民の何人が、この博物館のイベントを知っているでしょうか。あなたのお友達でも、知ら
ない方が多いと思います。

○特別展のチラシを、まわりの方々へ配布していただだけませんか。

きっと、何かのクラブ、サークルへお入りになっておられることでしょう。そこで、10
枚、20枚、お配りいただいて、そのうちお一人でも見に行っていたいただければ～ 統計の数字
が変わります。こんなイベントを知らない方がいっぱいおられます。その方々のためにもなり
ます。チラシのご希望は博物館(048-645-8171)企画担当へ。何枚でも、かまいません。
すぐ、お送りいたします。

○特別展のポスターを貼っていただだけませんか。

ご自宅、お知り合いのお店に貼っていただくことをお考えください。ポスターのご希望も
上記・企画担当へ、お願いたします。

2月には、またまた、江戸里神楽の公演が～

これで、3回目となる江戸里神楽の公演が学生実行委員会の手で次のとおり、行なわれるこ
とが決定しました。さいたま市別所の岡田民五郎社中の天之岩戸や大蛇退治などの演目です。

日時 平成22年2月18日(木) 昼の部 午後1時開場 2時開演 4時30分終演
夜の部 午後4時45分開場 5時半開演 8時終演

場所 さいたま芸術劇場小ホール(埼京線・与野本町駅7分)

鑑賞券 昼・夜とも解説プログラムつき1000円

受付メールアドレス info@edosatokagura-kouen.com

指導・監修 博物館・斉藤修平氏(090-9953-0299)

埼玉古墳群は知っていますね！

その後はどうなったか、知っていますか？

埼玉県民なら、埼玉古墳群のあとのことも、責任もってください！

今年の「出土品展見学」はプラス「埼玉古墳群のあとの古墳散歩」です

ご解説 博物館元館長 高橋一夫先生

実施日 平成21年8月8日（土）

集合 午前8時・JR大宮駅西口 ソニックビル西側

参加費 6,000円（バス代・弁当代など）行田名物ゼリーフライつき

☆今年の最新出土品展「地中からのメッセージ」〈行田市・さきたま史跡の博物館〉は、2万年前のナイフ形石器（三芳町・中東遺跡）・入れ墨をした土偶（さいたま市・前窪遺跡）・国内最古の機織り具（行田市・池守遺跡）・奥の山古墳出土の多数の埴輪（行田市・埼玉古墳群）等を展示

☆出土品展を見学後、埼玉古墳群・稲荷山古墳など、飛鳥の石舞台に対比される関東の石舞台・八幡山古墳、地蔵塚古墳（県内で唯一の壁画があった古墳）、小見真観寺古墳（二つの石室あり）、真名板高山古墳、永明寺古墳、毘沙門山古墳、天王山塚古墳～をまわります。永明寺古墳は埼玉古墳群と同時期の、小見真観寺古墳、真名板高山古墳、天王山塚古墳は埼玉古墳群のあとの時期の古墳です。

☆ご参加の方は、懐中電灯、磁石をお持ちになれば、新しい発見も～

☆集合場所の地図ご希望の方は、そのむね、ハガキにご記入を～

ご参加お申込みは、ハガキに住所・氏名・会員番号・参加イベント名を明記し、7月31日（金）までに、〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会へ。同じバスご希望の場合は連名で。ご家族、お友達はご参加いただけます。ご参加はバス座席の都合上、30名限定、申込み先着順といたします。

当日緊急電話 090-4139-2740 宮川

埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会

平成21年8月10日 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会 発行

人 生 の 醍 醐 味

友の会会員 伊 藤 英 明

◎ 人生の醍醐味は？

人生の一番の醍醐味はなにか？

「人物」に出会うことではないだろうか。たった一度の出会いで、強い印象と記憶をもたらす「人物」にあうこともある。歴史書のおかげで、歴史上の「人物」と出会うこともできる。

◎ 下町での出来事

東京の下町で、越後出身の百歳の男性が、あの世へ旅立った。

夜11時を過ぎた頃、喪主が言った。

「もう、通夜の客はないよネ」 一族は、みな緊張を解き、ネクタイをゆるめた。

その時、男性の来客があった。「会期中のため、遅くなって申し訳ありません」

そう言いながら、黒服・黒ネクタイの人は旅立った者への最後の挨拶、焼香を行なった。国会の会期中のため、そちらから直接みえたのだった。

七月のテレビに、その人物は映っていた。自民党の結束を図る総会で座長的な立場にいたためか（麻生総理の顧問）、小泉政権での郵政選挙の際、反対して罷免された唯一の現職大臣であったからか、筋を通して生きる生き様に敬意と共感をもつ方が多くいることは、政治オンチの小生にも理解できた。過去のわずかな時間の出会い、百歳の無名の人通夜にも全力投球で臨む、その後姿に感銘をうけた。「人物」だと思った。

（小生は旅立った人の孫で、当夜、受付をしていた）

◎ 「やさしい」歴史書

もう読む本がない。

小学校5年、図書委員はごほうびに何冊でも借りることができたので、学校の図書館には、読んでない本はなくなってしまった。薬問屋を営む両親には、本を読む時間はない。わが家で本のありそうな場所は、五歳上の長姉のところしかなかった。姉の留守を見計らって、本の探検をした。あった！ 本棚の一番上に、一冊。「父が子に語る世界歴史」。

読みはじめると夢中になった。石造りの立派な建物。そこで語りかけている人がハッキリとみえる。わかりやすい言葉。かかれて読んでいるためか、毎日、夢中で読んだ。

人は困らないと、過去の引き出しを開けない。

インド人の留学生と話ながら歩く機会があった。話題がない。カエサルの「ガリア戦記」、シュリーマンの「古代への情熱」。最後に、その本のことを話した。

「そんな、やさしい本！」

間髪を入れない返事に、インド人の彼女が、その本を読んでいることを知った。獄中のネルー氏が一人娘インディアに宛てた書が刊行され、「父が子に語る世界歴史」となった。娘への思いやり、父ネルーの表現はやさしい。深遠な哲理を簡潔に語ることは、偉大な才能である。

歴史書は、その語り手との対話、登場人物との対話である。過去という闇にかくれた偉大な「人物」とさえも対話できる、素晴らしい機会を与えてくれる。これも人生の醍醐味！

（インド人の留学生スードさんがネルー記念工科大学の卒業生だったことを後で知った）



縄文土器のうつりかわり③

学芸主幹（特別展示担当） 鈴木秀雄

縄文土器は、世界で最も古い土器の一つとされている。それは放射性炭素年代測定法（※ここでは詳しい説明は省略する。）と呼ばれる理化学的な分析から導き出された数値によるものである。日本列島では、この年代測定法で1万数千年前とされる土器が見つかっていて、青森県の大平山元Ⅰ（おだいやまもといち）遺跡から出土した土器片は、暦年代約1万6500年前と測定された。

1万6500年前というと、これは相当に古い、世界最古だと考えていたら、ついにこれが更新された。6月に、米ボストン大学や北京大学などの国際研究チームが、中国湖南省の洞窟から出土した土器などを調べたところ、約1万8000年前のものであると発表したのである。大平山元Ⅰ遺跡より1500年以上古いことになる。

近年のDNA鑑定ではないけれども、年代測定も技術開発が進み極少量の試料で測定が出来るようになった。こうなると記録更新合戦のような様相である。

日本の考古学調査で放射性炭素年代測定法が導入されたのは、神奈川県夏島貝塚（なつしまかいづか）から出土した貝殻と木炭を、米国ミシガン大学で年代測定したことにはじまる。はたして1959年、その結果が発表されると、学界に大きな衝撃が走った。貝殻の年代は、BP9450年±400年、木炭は9240年±500年、BPはBefore Presentの略で、大気圏内核実験によ

る放射線の影響をあまり受けていない1950年を起点として、何年前と実年代を表記するので、現代からおよそ1万年前ということになる。

この貝殻と木炭が出土したのは、貝塚の最も下の地層で、夏島式土器と呼ばれる燃糸文（よりのともん）土器と一緒に出土した。

当時、燃糸文土器は縄文土器の中で最も古い土器の一群とされ、その縄文時代の始まりは、紀元前4000年～5000年前と考えられていたので、それを一気に倍近く遡る年代観が示されたことで学界は騒然となったのである。その後、年代測定が最先端の科学的手法によるものであり、縄文時代の始まりを1万年以上前に遡らせても合理的に説明できること、さらに記録のない時代に客観的な実年代が得られることから、しだいに受け入れられるようになり、現代に至るのである。

しかし、こうした科学的な年代測定に頼る方法に疑問を投げかけた人物もいた。それは、縄文土器編年研究の基礎を築いた山内清男（やまのうちすがお 1902～70）である。彼は、燃糸文土器をふくめた古い縄文土器の一群と、それと一緒に出土する石器、こうした遺物の形態比較を通して、シベリアの新石器文化など大陸文化とのつながりを説き、縄文時代の始まりを紀元前3000年としたのである。今となっては異端とも言える学説であるが、その正統な研究姿勢は今日でも学ぶところが多い。

友の会トピックス

1.その後の、友の会イベント決定分

- (1) 10月31日(土) <深谷周辺のバス見学会>
=10月2日(金)から11月8日(日)まで、深谷市立図書館郷土資料展示室で開催される「出張博物館 IN 深谷」に呼応して、この展示を見て、深谷周辺の史跡を見学するツアーを行ないます=
- (2) 12月13日(日) <小鹿野町・飯田八幡神社の祭礼のバス見学会>
=同神社の祭礼は秩父三大奇祭りの一つ。歌舞伎あり、鉄砲祭りあり、一つの祭りのなかに数々の行事がふくまれる珍しいもの。とはいっても、これを個人で見に行くことは、不可能に近い。博物館・服部 武主任学芸員の解説を交えた見学会は、願ってもないチャンスです=
- (3) 1月16日(土) <中世比企の城跡をめぐるバス見学会>
=「国指定史跡・比企城館跡群」の四つの城館跡を一日でまわろうという企画です=ご案内は梅沢太久夫・県立嵐山史跡の博物館・元館長をお願いいたしました。梅沢先生は「武蔵松山城主 上田氏」「城郭資料集成中世北武蔵の城」の著者でもあります。
- (4) 2月27日(土) <民俗講演会>
=新谷尚紀・国立歴史民俗博物館教授にご講演いただくことに決定しました=日本人の宗教観、生死観などについてのお話をおうかがいしたいと思います。

2.いま開催の特別展「いただきます～食の文化史～」は、ご覧いただけましたか？

暑い中ですが、博物館を応援する意気込みで、ぜひ、涼しい博物館へお越しください。

そして、前号でもお願いいたしました、特別展のチラシの配布はいかがですか。ご協力のお電話が、博物館へ届いているようですが～ あなたは？

面倒がらずに、048-645-8171 企画担当へ、お申込ください。10枚でも20枚でも結構です。お友達へ、所属のサークルへ、配布をよろしく、お願いいたします。

3.8月見学会「出土品展プラス埼玉古墳群のあとの古墳散歩」満員のお礼とお詫び

前号で募集させていただきました見学会は30名限定とさせていただきましたが、締切日前に、定員オーバーとなり、10名以上の方々にお断りさせていただくこととなりました。

通常ですと、大型バスに切り替えたりするのですが、トップシーズンのさなか、代替が不可能で、誠に心苦しいことですが、お断りの連絡をさせていただくこととなってしまいました。事情ご賢察の上、お許しくださいますよう、お願い申し上げます。

朝鮮三国時代の古墳文化

講師 高久健二先生

(埼玉大学教養学部准教授)

日時 平成21年9月13日(日)

午後1時半～3時

場所 埼玉県立歴史と民俗の博物館講堂

(東武野田線・大宮公園駅下車5分)

☆高句麗、百濟、新羅の「古墳」とは？ ☆倭(日本)との関係は？

☆朝鮮半島にある「前方後円墳」とは？ などなど～

日本の古代を語るのにかかせない、半島の古墳時代文化についての

お話をさせていただきます。

ご参加無料

ご参加のお申込みは、ハガキに住所・氏名・電話番号・会員の方は会員番号を記入し、平成21年9月8日(火)までに〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会へ。定員150名。(定員を超えた場合は、その時点で締め切ります。ご連絡しない場合はご参加いただけます)

埼玉県立歴史と民俗の博物館

埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会

平成21年9月10日 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会 発行

知ってるつもりで案外わからない、ちょっと昔のこと

主任学芸員 服部 武

歴史と民俗の博物館の近く、大宮北中学校の前を歩いて産業道路に出る寿能町の道路沿いに、「株式会社サトー」という表札のある門があります。10年前、博物館に自動車通勤していたとき、私は何百回もこの門の前を通り過ぎていました。

そのころ、私は県南部の竹細工について注目し始めていました。それは、この地域では「職人さんによる竹細工生産」とともに「農家の副業を中心にした竹細工生産」が比較的大きな規模で行われていたということに気づいたからです。

職人さんの竹細工生産と農家の副業を中心にした竹細工生産との違いは、職人さんの場合には、家庭用や農作業用など多種類の竹細工をつくるのに対して、農家の副業では、たとえば川口市赤山周辺の例ですと、米揚箕（お米を洗って水切りをする箕）一種類だけを専門につくるというように、特定の製品の生産に特化し、それを地域の何軒もの家で行う事によって地場産業化していたという点にあります。

また、職人さんは同業者同志で「太子講」（聖徳太子を職人の神様として祀る集まりのことで、もとは建築関係の職人の信仰でした）を組織したりしますが、農家の副業ではこの集まりは見られません。

農家の副業による竹細工生産は、現在ではほとんど見られませんが、先にあげた川口の箕などは、明治末に農商務省が編纂した刊行物にも詳しく記録されています。

さらに、昭和10年頃から40年頃にかけては、農家の副業を中心に野菜や果物を出荷するための使い捨ての籠が全国各地で大量に作られており、材料の竹ヒゴをつくるために、モーター動力の専用機械まで導入されていたこともわかってきました。しかし、調査をはじめから何年もの間、機械の製造元を確認できずにいました。

一昨年、静岡で機械の実物を見る機会に恵まれ、取り付けられたプレートを確認すると、工場の住所はなんと埼玉県大宮市大成でした。そして、現在もこの地に研究所をもつ株式会社サトーが機械の製造元であることがわかりました。同社は、昭和19年に竹材加工機械を発明し、昭和20年代から30年代にかけてこの機械の製造・販売で発展しました。その後、昭和40年代に業種転換をして、現在はバーコードなどの自動認識システムのトップメーカーとなっています。同社の社史で寿能町にも会社の敷地があることを知り、私がかつて毎日のように通り過ぎていた門は、実は同社の施設のものであることを知りました。まさに灯台もと暗しというか、わずかに四五十年前のことが意外にわからないものだと思いを新たに経験でした。

「知ってるつもり」でいても、改めて調べてみると「案外よくわからない」そんな「ちょっと昔のこと」をこれからも探索していきたいと思います。

友の会トピックス

1.リーズナブルな「友の会の見学会」

関東古墳散歩

6840 第1回 さきたま古墳群
さきたま風土記の丘と
周辺古墳群
日帰り、弁当付

同行案内 ○○○○ 氏
著書「関東古墳散歩」「東北古墳
探訪」(○○○氏と共著)
出発日 5月22、29日
旅行代金 14,000円
出 発 秋葉原7時30分 池袋8時
コース 一関越道—さきたま風土

記の丘(さきたま資料館、丸墓山古墳、
稲荷山古墳、二子山古墳、將軍山
古墳展示館)—八幡山古墳—嵐山・
稲荷塚古墳(石室見学)—池袋—秋葉
原(18時)

上記は、某旅行社のバスツアーの広告です。費用は14,000円です。コースは違いますが、8月に当会で行なった埼玉古墳群周辺の見学会は6,000円でした。しかも、当会の場合、ご説明は古墳時代を専門とされる当館元館長・高橋一夫先生。

これまでの見学会も、同じような価格設定で、同じように専門家のご案内・ご説明つきで行なってきました。リーズナブルな見学会であることを、ぜひ、ご理解いただきたいと思いません。そして、見学会へのご参加を積極的にお考えください。

ご参加いただけるのは、会員とその家族、お友達だけ。参加されないのはモッタイナイこと！

2.お友達を「友の会」へ、お誘いください

友の会では、いま、3月までの年会費を1,000円といたしました。期間が途中になったための処置です。1,000円で「友の会」の良さ、楽しさを試していただくお試し期間ということにもなります。お友達にお話いただくと、よろこんでいただけたと思います。お友達へのお声かけをお願いいたします。

ご説明のために、当会のイベント予定などを載せたチラシがご希望でしたら、友の会へハガキでお知らせください。お送りさせていただきます。

3.特別展の宣伝にご協力、ありがとうございました

「JUNO」で、今回の特別展「いただきます～食の文化史」の宣伝のお手伝いとして、チラシをまわりの方々に配っていただくようお願いいたしました。この呼びかけに応じて数名の方からご連絡をいただき、博物館からチラシを送っていただきました。ご協力に心からお礼を申し上げます。また、博物館を支援する具体的な活動として、次回以降も、ますます、多くの方にご協力をいただきますよう、お願いを申し上げます。

4.当会会員・菊池さん主宰の「古典を読む」グループ

博物館の休館にともない、上記グループの集会は9月16日(水)から「氷川の杜文化館」会議室を使われることとなりました。ご参加希望の方は048-684-5447 菊池さんへお問合せください。毎月2回、現在は竹取物語、その後は平家物語に取り組まれるようです。

友の会の見学会、さらにメニューの拡大をめざして～

友の会のイベントの柱である「見学会」について、会員の皆さまの

ご要望をお聴きするアンケートを8月8日の見学会で行ないました。

今後の企画の参考とさせていただきたいと考えております

友の会・見学会アンケート集計結果

H21.8.8 参加者数 31 対象者数 30 回収数 30 □内は回答数

- 1.友の会の見学会の魅力は、他のバスツアーなどと比べ、どのようなところにあるとお考えですか
(最も魅力的だとお考えの点、ひとつに○をおつけください)
A.解説者が専門家である 21 B.価格が低廉 0 C.まわるコースがよい 7 D.他に、史跡を中心にまわるツアーが少ない 4 E.その他 0 =重複回答2あり=
- 2.友の会の見学会をさらに良くするために、改善を要する点がありましたら、お教えてください (該当の記号に○をおつけください。複数でも結構です)
A.参加者同士の親睦をはかる 11 B.食事を弁当持参とする 1 C.参加費をもっと下げる 5 D.解説者にもっと高度なお話を聞きたい 2 E.朝の集合時間をおそくする 3 F.現地参加・現地解散をとりいれる 5 G.観光的要素をもっと加える 2 H.解説者との人的交流の機会をつくる 9 I.その他 0
- 3.今後、県内の古墳めぐりを行なうとした場合、あなたにご参加を希望されるものの記号に、○をおつけください。(複数でも結構です)
A.秩父の古墳 16 B.県北の古墳Ⅰ(神川・本庄・児玉など) 10 C.八高線沿線の古墳(美里・小川など) 14 D.県北の古墳Ⅱ(熊谷・江南・吹上など) 10 E.東松山・吉見の古墳 9 F.大宮・浦和の古墳 7 G.その他 0
- 4.これまで、見学会は日帰りのものを実施してきましたが、1泊の見学会を行なうことについては、どのように、お考えでしょうか (該当の番号ひとつに○をおつけください)
A.友の会の見学会は日帰りに限るべきである 6 B.コースによっては、1泊の見学会を考えてもよい 19 C.わからない 0 D.その他 2<ペットがいて1泊できない。年金生活のため、費用は考えるべき> =無回答3=
- 5.1泊の見学会の候補地として、あなたのご希望はいかがですか? あなたにご参加を希望されるものの記号に、○をおつけください。(複数でも結構です)
A.信州 7 B.群馬県 5 C.仙台周辺 3 D.福島県 3 E.伊豆地方 1 F.名古屋周辺 3 G.滋賀県 6 H.京都市内 1 I.奈良市内 2 J.飛鳥 5 K.山の辺の道 10 L.奈良・仏像めぐり 5 M.百舌鳥・古市古墳群(仁徳陵・応神陵など) 7 N.伊勢 3 O.その他 0 =<遠距離は費用を考慮してほしい>=
- 6.1泊の見学会の場合の、参加費はいくらくらいが妥当とお考えですか (該当の番号ひとつに○をおつけください)
A.2万円台～5万円台 28 B.6万円台～7万円台 1 C.8万円台～10万円台 0 D.その他 1<できれば3万円を限度で>

◎回答者は～

1.A女性 8 B.男性 17 無回答 5

2.ご年齢 A.50歳未満 0 B.50歳台 1 C.60歳台 19 D.70歳台 10 E.80歳以上 0

県北の史跡の宝庫・深谷

県立歴史と民俗の博物館は、リフォーム工事で休館中の10月2日（金）から11月8日（日）のあいだ、深谷市で「出張博物館 in 深谷」を開催されます。友の会では、これに呼応し、史跡の宝庫・深谷を見学するバス見学会を行ないます。

ご案内 深谷上杉顕彰会 会長 持田 勉 氏

日時 平成21年10月31日（土）

集合 午前8時 JR大宮駅西口 ソニックビル西側

参加費 6,000円（バス代・昼食・資料代等）

コース 大宮発（8：00）＝花園IC＝深谷市立図書館（「出張博物館 in 深谷」見学）＝深谷城址＝国済寺（上杉憲英の館あとなど見学）＝式内楡山神社（見学）＝木の本古墳群（見学）＝日本煉瓦工場（国指定文化財・見学）＝渋沢栄一関連史跡（見学、誠之堂・清風亭・生誕地・記念館）＝普濟寺（岡部六弥太墓など見学）＝中宿遺跡（見学）＝本庄児玉IC＝大宮着（6時頃）

ご参加お申込みは、ハガキに住所・氏名・会員番号・参加イベント名を明記し、10月20日（火）までに〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会へ。同じバスご希望の場合は連名で。会員限定ですが、ご家族、お友達はご参加可。バス満席の場合はお断りの連絡をいたします。連絡がない場合はご参加いただけます。集合場所不明の場合はその旨お書き添えてください。当日緊急電話 090-2404-9553 中村>

埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会